

# ～～市民活動団体の活動内容～～

団体名（ 野田地方史懇話会 ）	
団体の活動内容	【すべて公開】
<p>（１）団体の活動目的</p> <p>野田市内を中心に周辺地域の歴史や文化を踏査する共に、その成果を発表または刊本化することを目的とした市民団体です。また市内及び近隣地区を中心に広く関東一円の史跡探訪や各種講演会を開催しています。これらの参加は会員のみならず市報、ミニコミ誌などを通じて一般の方々にも開放しています。活動内容の詳細を以下に記載します。</p>	
<p>（２）団体の活動内容（詳細） ※活動風景等の写真があれば掲載をお願いします。</p> <p>◆郷土史講座の開催（市内を中心に周辺地域の歴史や文化について、講演などを通じてそれらを学びます。）</p> <p>◆野田の歴史を聞く会の開催 毎年新春講演会として地元で永らく暮らしてきた方を招待して野田の歴史や暮らしについてのお話を聞きます。</p> <p>◆総会記念講演 総会（毎年４～５月に開催）の終了後、歴史や文化の専門家を招いて講演会を開催。最近の講演内容は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・令和３年５月「展示のみかた、魅せ方」元丹青株式会社研究所 社長 里見親幸氏</li><li>・平成３１年４月「徳川将軍直属の隠密、御庭番について」徳川林政史研究所副所長 深井雅海氏</li><li>・平成３０年４月「埼玉古墳群を読み解く」埼玉考古学会 会長 高橋一夫氏</li></ul> <p>◆史跡探訪 市内のみならず広く近隣地域、関東一円に遺された遺跡や史跡、寺社、文化財などを観覧します。詳細なガイド資料を自ら作成すると共に現地のボランティアガイドに参加してもらいます。現地集合・解散がベースですが時には大形バスを利用するツアーもあります。</p> <p>◆会長を囲んで 下津谷達男会長（考古学者）を囲んで古代史や遺跡についてのお話を聞きます。年２回開催</p> <p>◆サークル活動 古文書、拓本、篆刻のサークルで自主的に活動がなされています。希望者はいつでも入会可能。</p> <p>◆研究プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市内に残る「道しるべ」や「筆子塔」の調査・研究を行い刊本化</li><li>・野田の地名調査 平成２４～３１年の７年間の研究成果を『野田の地名一大字・小字・地番一覧と字界図一』として平成３１年３月１５日上梓しました。本研究は野田市地域史編さん事業の助成を受けて行われました。</li></ul>	
<p>（３）団体としてPRしたいこと、その他</p> <p>※団体ホームページ URL （ <a href="http://noda-rekisi.fan.coocan.jp/">http://noda-rekisi.fan.coocan.jp/</a> ） 「野田地方史懇話会」と入力すると検索されます。</p> <p>各種の講演会、史跡探訪などの写真が掲載されています。</p> <p>特記事項：平成３１年６月～９月、野田市郷土博物館との共催で同館において「野田地方史懇話会」の市民活動展を開催、展示記録集「令和元年度市民の文化活動報告展」を令和３年に出版しました。</p>	